

日本流通学会30周年記念シンポジウム

地域ブランドについて考える

入場無料

要事前申込

2017年 9月16日(土)

14:00 ~ 17:00

[会場] 熊本学園大学 14号館2階1421教室

第1部 基調講演 (14:10~15:20)

地域ブランドの現状と課題

講演者：陶山 計介 氏

関西大学商学部教授。また、(一社)ブランド戦略研究所理事長も務める。専門はマーケティング・マネジメント、ブランド戦略。常に現場に目を据え、トヨタ・リクルート・ハウス食品・大阪ガス・西日本旅客鉄道・大阪府などと産学官交流を推進する。主著は、『マーケティング戦略と需給斉合』(中央経済社)、『大阪ブランド・ルネッサンス』(共著、ミネルヴァ書房)などがある。また、D.アーカーの著作の翻訳者としても知られる。



全体コーディネーター：吉村 純一(熊本学園大学商学部教授)
山口 夕妃子(佐賀大学芸術地域デザイン学部教授)

FAX・E-MAILのどちらかにより申し込みをお願いいたします。

申し込みの際は、ご氏名・ご所属・ご連絡先を明記ください。

申し込み締め切り 9月10日(日)

<申し込み・問い合わせ先>

熊本学園大学付属産業経営研究所(担当：学術文化課)

〒862-8680 熊本市中央区大江2丁目5-1

TEL:096-364-5161(代表)

FAX:096-364-5201(専用) E-mail:sankei@kumagaku.ac.jp



九州は魅力ある観光地を多く有し、海外からの観光客も多く訪れる魅力ある地域です。しかし、他の地域と同様に、地域産業の将来に展望を見い出せずにいる企業も多く、また、地域にいろいろと与えてきた商店街もその多くが疲弊しています。そのような中、近年、地域活性化のひとつの方策として地域ブランドが注目されています。

地域ブランドとは何か、そして今後の都市やまちづくりの方向性はいかにあるべきか、一緒に考えてみませんか。

たくさんの皆さまの参加をお待ちしています。

第2部 パネル・ディスカッション (15:30~16:50)

都市ブランド戦略の方向性を考える

パネラー：北添 友子 氏・丸本 文紀 氏・陶山 計介 氏

司会：西島 博樹 氏



北添 友子 氏

熊本市健康福祉局健康福祉政策課 参事。平成22年度から、熊本市のシティブランド戦略プランを推進する部署において、九州新幹線全線開業や政令指定都市移行に向けた熊本市の都市ブランド確立や都市イメージ向上のため、各種事業の実施や情報発信を担当。主に、WEBやフェイスブックを使った情報発信を担当し、「くまもとラーメン」や「新町・古町」、「市電」など、観光地に限らない熊本市の魅力の発信を行ってきた。



丸本 文紀 氏

シアーズホーム代表取締役社長。78年ニコンコ堂入社、(株)九州ネットワークシステム専務などを経て、89年不動産業(後に注文住宅建築)のシアーズホームを設立。2002年には、(株)県民百貨店を設立し、くまもと阪神社長に就任した。現在も、(株)まちづくり熊本・熊本城桜の馬場リーテル(株)・(株)ジャストホーム・(株)サンタ不動産など多くの会社の代表取締役を兼務している。



西島 博樹 氏

佐賀大学芸術地域デザイン学部教授。日本文理大学商経学部専任講師、長崎県立大学経済学部助教授(准教授)、教授を経て2016年より現職。専門分野は商業論。近年の課題として、地域文化とまちづくりを研究している。主著は、『現代流通の構造と競争』(同友館)。この他に、『波佐見の挑戦-地域ブランドをめざして-』(共著、長崎新聞社)、『流通経済の動態と理論展開』(共著、同文館)など著書多数。

熊本学園大学へのアクセス

熊本交通センターより

- 【産交バス利用】
- ◎大江四丁目・詫麻原本通經由バス停「大江渡鹿」下車 徒歩約5分
- ◎大江四丁目・保田窪新道經由バス停「大江渡鹿」下車 徒歩約5分
- ◎子飼・詫麻原本通經由バス停「大江渡鹿」下車 徒歩約5分
- 【熊本市バス利用】
- ◎子飼渡瀬線 バス停「学園大前」下車すく
- ◎大江城西線 バス停「学園大前」下車すく
- ◎渡鹿長嶽線 バス停「大江渡鹿」下車 徒歩約5分

JR熊本駅より

- 【熊本市バス利用】
- ◎第一環状線(大学病院回り) バス停「大江渡鹿」下車 徒歩約5分
- ◎中央環状線(大学病院回り) バス停「学園大前」下車すく

JR熊本線 水前寺駅より

- 【同駅北口より徒歩】約10分
- 【同駅北口より熊本市バス利用】
- ◎(大江城西線) バス停「学園大前」下車すく

熊本バス

- ◎電停「味噌天神前」より 徒歩約15分

※駐車場が十分にごさいませんので、公共交通機関のご利用をお願い申し上げます。



日本流通学会九州部会・熊本学園大学付属産業経営研究所 主催

